

[品川区議会公明党会派報告]

●発行：品川区議会公明党 幹事長：浅野ひろゆき

●〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL 03(5742) 6817 FAX 03(3774) 3366 URL <http://www.shinagawa-gikaikomei.org>

裏面には、  
子育て支援  
品川サービス  
ガイド  
あります！

2014  
no.3

# 平成26年度 補正予算成立！

区民の安全・安心を  
さらに推進します！



待機児童ゼロを目指す 平成26・27年度  
893人から1,066人に受け入れ拡大！

区では平成22年度から平成26年4月までに2,922人の受け入れ拡大を実現してきました。しかし、入園申込者等が増加傾向にあり、平成26年4月現在で128人の待機児童がいます。そこで、認可保育園・認証保育所等の積極的な誘致や、家庭的保育事業所の開設などでさらに173人の受け入れを拡大します。これで、平成26年・27年度の受け入れ拡大は、トータルで1,066人となります。

## 第2回定例会 一般質問

### 保育士不足と子育て支援相談事業の充実について

**Q.** 保育士資格を持たない保育従事者の資格取得や資格を持ちながら就労していない潜在保育士の就労を促進すべき。

**A.** 保育事業者へ一層の働き掛け、品川就業センターとの意見交換、都の保育人材・保育所支援センターのセミナー等の活用を通して支援していく。

**Q.** 児童センターの児童問題相談員による相談事業を拡充し、適切な専門機関へ連携できるよう機能強化すべき。

**A.** 児童問題相談員の専門性を活かしながら、各機関との連携を強化し事業の充実に努め、拡充も検討する。

### 子どもの交通安全対策について

**Q.** 自転車安全教室などは各学年の発達段階に応じて全学年で実施すべき。

**A.** 各小学校全学年で自転車安全教室を実施するよう、学校を指導していく。

**Q.** 行政が主導的役割を担う（仮称）自動交通安全協議会を設置し、継続的に危険個所への対策を推進するプログラムを導入すべき。

**A.** 先ずヒヤリハット地図の有効活用や危険個所の合同点検の継続化を実施する。交通安全プログラム等は今後、研究していく。

### 誰もが地域の学校で学べる環境 「インクルーシブ教育」の普及・拡充！

障がいの有無によらず、誰もが地域の学校で学べる教育システム「インクルーシブ教育」。モデル校として源氏前小学校で取組みが行われていますが、新たに鮫浜小学校も指定します。モデル校では個別の教育的ニーズのある児童に対して的確な指導を提供できるよう、特別支援教育ケア・アドバイザーの配置など支援を拡充します。

### 妊婦と赤ちゃんの健康を守る 先天性風しん症候群予防対策事業を拡大！

風しんに免疫のない女性が妊娠初期に風しんに罹患すると、出生児が「先天性風しん症候群」という障がいを引き起こすことがあります。区では今まで妊娠を希望する女性を対象に抗体検査の助成を行っていますが、さらに同居する者（夫・パートナーなど）に範囲を拡大します。また、抗体値の低い方には予防接種の助成を行います。

### 歩行者が安心して利用できる 区役所前の東急 大井町線ガード下区間（補助163号線）の道路整備

大井町地区と大崎地区を結ぶ補助163号線は重要な地区幹線道路ですが、区役所前の東急大井町線ガード下付近は道幅が狭く、渋滞の多発や歩行者の安全確保などの課題がありました。そこで道路を拡幅し安全でスムーズな通行を確保するため、道路整備に向けた手続きを進めます。

### 災害リスクに対するレジリエンスの構築について

**Q.** アジア地域における災害や異常気象の安全保障上の脅威に対する事前の備えとして、日本と一衣帶水の間柄である中国と韓国の地方自治体との交流を基軸にした防災・減災を含むレジリエンス強化のための国際交流協定の締結を提案。

**A.** レジリエンスの強化における地方自治体レベルの交流協定について、諸外国とどのような交流が有用であるか、自治体国際化協会等の情報や国・都の動向をさらに注視していく。

### 活用しやすい公的情報の提供について

**Q.** 動画によるバリアフリー情報を提供している「車椅子ウォーカー」を活用し、ケーブルテレビや区のホームページで公開し、区内の障がい者などの車椅子利用者に対する情報提供だけでなく、オリンピック・パラリンピックに向けて海外の方に品川区のバリアフリー情報を提供することを提案。

**A.** オリンピック・パラリンピックに向けて、情報の発信あるいは工夫を進めていくことを考えており、その中で研究をしていきたい。

### その他の質問項目

- 防災対策について ●生活困窮者支援について
- 「健幸長寿」品川の構築について

## 団体懇談会

各種団体と活発な意見交換を行いました

品川区議会公明党は、毎年、品川区内の各種団体との政策懇談会を開催し、区政に対するご意見やご要望を伺うとともに活発な質疑を交わしています。

今年は7月14日(月)から7月18日(金)の期間で36の団体の方に参加をいただきました。

品川区内で重要な役割を担っている各団体の方々との意見交換を通じて、区政の課題や問題点が浮き彫りになるとともに、これからの方針提言などに役立つ有意義な政策懇談会となりました。今後、予算要望や議会質問に反映してまいります。



保存版!

# 子育て支援

## 品川サービスガイド



子どもを育てやすい！子育てを楽しめる！子育て世帯にとってそんな街になるように、品川区は様々な子育て支援サービスを行っています。

こんにちは！赤ちゃん！

### マタニティクラス(母親学級)

### 二人で子育て(両親学級)

初産の方や希望者の方を対象に、妊娠・出産・育児について学ぶ「マタニティクラス(母親学級)」「二人で子育て(両親学級)」を開催しています。

お問い合わせ 品川保健センター 電話 3474-2903～2904

大井保健センター 電話 3772-2666

荏原保健センター 電話 3788-7013～7016



### 子どもの急な病気に困ったら、まず！



### 小児救急電話相談 #8000(全国共通)

休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したら良いのか、病院の診療を受けたほうがいいのかなど判断に迷ったとき、相談ができます。

【受付時間】月曜～金曜 午後5時～午後10時

土曜・日曜・祝日・年末年始 午前9時～午後5時

困ったとき、悩んだとき…いつでもご相談ください！

### 子どもの発達相談

品川児童学園は、0歳から就学前まで、発育や発達に障がいがあるお子さんたちを早期療育、指導する通園施設です。また、「子ども発達相談室」では、0歳から就学前までの子どもの発達に関する様々な問題について、専門家が相談に応じています

区立品川児童学園(南品川3-7-7)

電話 3471-0841

区立品川児童学園分室「戸越ルーム」(戸越6-16-14)

電話 5796-6347・6348



### ショートステイ(一時預かり) トワイライトステイ(夜間預かり)

子育てや家庭に関して保護者や子ども自身からの様々な相談に応じます。また、子どもの養育が一時的に困難となった場合にお預かりする仕組みがあります。

「ショートステイ」1回の利用が6泊7日以内で、保護者が疾病・入院・出産・冠婚葬祭などの時、短期に児童の養育・保護を行います。

「トワイライトステイ」保護者が仕事などの事由により帰宅が遅くなった時、短時間お預かりします。夕食の提供を行います。

お問い合わせ 家庭あんしんセンター内 子育て支援センター

電話 5749-1032

### 親育ち支援

各児童センターでは、妊娠中～子育て中のパパ・ママの子育てに対する不安などを解消し、子育ての喜びや楽しさを実感するための講座やワークショップなどを実施しています。

お問い合わせ 子育て支援課在宅子育て支援係  
電話 5742-6720

### 親子のひろば(幼児クラブ)

各児童センターでは、0～3歳くらいまでの子どもとパパ・ママを対象とした年齢別のクラブや集いを開催しています。手遊びや季節行事・体操など、楽しい取り組みを行っています。

お問い合わせ 各児童センター(区内25カ所)

※各児童センターの電話番号は、区のホームページ、もしくは「しながわガイド」に掲載されています。

### ちょっとひとり 「オアシスルーム」(一時保育)

在宅で子育てしている方が通院・買い物・カルチャースクールなどに出かけたり、臨時の・短時間の仕事をする間など、お子さんをお預かりします。

お問い合わせ 保育課運営係

電話 5742-6724

### 公明党の区議会議員



若林 ひろき



たけうち 忍



山元 けい子



浅野 ひろゆき



こんの 孝子



塚本 よしひろ



あくつ 広主



つる 伸一郎

皆さまの声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817

FAX 03(3774)3366

Eメール info@shinagawa-komei.org